

* 前期試験終了、後期ガイダンスおよび後期開講 *

9月5日(火)から実施されていた前期試験が12日(水)に終了しました。1年生は高校生まで受けていた試験とは形式が異なり、用語の説明や学生自身の考え方を記述する方式の試験が多く、難しいと感じた学生もいたかもしれません。しかし、卒業後の社会では自身の主張を的確に表現する能力が求められています。在学中に一つでも多くの能力を磨きましょう。



後期ガイダンスの様子

11日(月)には後期ガイダンスが開催されました。前期の振り返りや後期の履修科目の登録を行いました。ゼミナール教員だけでなく先輩の意見を聞く等、資格取得に必要な科目や進路選択に有利になりそうな科目を選択していました。後期は9月25日(月)より開講予定です。

※前期試験の結果と近況報告は11月上旬の発送を予定しています。今しばらくお待ちください。

* 技能士試験 合格 *

9月29日(金)にフラワー装飾技能士2級の合格発表がありました。本学からは6名が受験し、全員合格しました！6名の内、3名は学科・実技検定の両方での合格でした。あとの3名は全員1年生で、学科のみ受験し合格しました。この3名は、いずれも農業高校(コース)出身の学生で高校在学時に3級に合格しています。この場合、短大1年次では2級学科検定のみ受験することが可能です。来年度は学科検定が免除され、実技検定対策に十分な時間を充てることができます。



実技課題で出題されるフラワーアレンジ(トライアングル)の作品例→

学科・実技検定に合格された桑原冬結(大分商業高校)さん、佐久川美桜(大分東高校)さん、田村晃大(田布施農工高校)さん、学科検定に合格された大西唯月(笠田高校)さん、木下由貴(佐伯豊南高校)さん、中林愛可(山口農業子高校西市分校)さんおめでとうございます！

* 農福連携検討会 実施 *

9月22日(金)に農福連携や都市と農村との交流を促進するための検討会を湯布院町にて実施しました。この検討会は今年で3年目となり、当初からY字型(湯布院方式)栽培様式でブドウを栽培されている近藤 健氏の農園での視察に加え、今年から近隣で同様の栽培様式を導入している衛藤 松男氏の農場も視察させていただきました。午後からは、大分県の障害者社会参加推進室担当者の方と健康温泉館クアージュゆふいんにて検討会・意見交換会を実施しました。参加した学生(1年生5名、2年生3名)には、学内とは異なる現場での体験や実際の業務に従事されている方との意見交換が、向学意欲を湧き立たせるものとなった様です。皆さんお疲れ様でした。



Y字型(湯布院方式)栽培様式の特徴は、作業効率性や収量の向上に加え、車いすなどに座った状態でも作業可能であり、人の身体負担量の軽減が見込める栽培様式です。ブドウ栽培は、高位作業により手を高い位置で作業する必要があるため、身体への健康被害に頸肩部への負担過多が問題としてあります。

* 今後の予定 *

10月 5日(木)	国家公務員一般職 高卒程度一次試験 合格発表
10月 15日(日)	熊本県警 警察官 B(高卒程度)一次試験
10月 28日(土)	平松学園 短大・医療系専門学校・幼稚園 学園祭
11月 4日(土)	特別講義(2・3限目) 山口大学農学部 執行先生
11月 11・12日 (土・日)	園芸療法イベント(パークプレイス大分) Welcome Garden 植物縁～人と人をつなぐ架け橋～